

12
月号

2021
December



協力隊の色とりどりの活動を伝えるます。

Community-Reactivating Cooperator Squad



星 佳苗
Kanae Hoshi

十和地域振興局 アクティビティ観光の発展支援

ジップラインの思い出

最近では、ジップラインに来てくれた方へ思い出になるものを何か考えようとスタッフと話し合い、ご成婚の森に掛けてハート型の絵馬を作製しました。

私 が日々の活動のなかで関わらせていただいている四万十川ジップライン。朝夕の寒気が身にしみる時節となりましたが、日中は暖かい日も多いので、ジップライン日和が続いています。特に10月11日はコロナが少しずつ落ち着いてきたこととお客さんも増え、また、未だに県外への修学旅行は難しいため、高知県内の小中高の団体さんが多く遊びに来てくれました。



ゴールデッキに飾られた絵馬

年に当時の皇太子様がご結婚されたことを記念して整備されたため、そう呼ばれています。そんな由来がある山から架かるジップラインには、特別な御利益があるかも！”ということでハート型にしています。願い事を書いた絵馬はゴールデッキの横に掛け、見ても楽しめるようにしました。女性スタッフでわいわい話し合いながら作ったので、若い女性グループのお客さんが楽しんで願い事を書いて掛けていってくれるのを見るととても嬉しいです。



絵馬を作製中

窪川（本庁） 特産品を使った商品開発

野菜を使った商品開発

山田 佳苗
Kanae Yamada



最近の四万十町は一気に冷え込み、秋を通り越して冬に突入したような寒さですね。そんななか、私の最近の活動についてご紹介します。最近では影野地域の四万十農産さんと協力隊の井上隊員と共同で野菜を使った商品開発を行っています。見た目が少し悪いだけで味は市場に出ているものと変わらないので、加工品にしたり使い道はあるのですが、加工する人がいない、個人の農家さんと消費しきれず結局捨てるしかない、というのは非常にもったいなく、どうにかできないかという思いでそのような野菜を使って現在、ケーキやジュースを試作しています。



ほうれん草とねぎの桜エビケーキサレ

ケーキ・サレ（フランス料理の一種で野菜やチーズが入ったおかずケーキ）やキッシュ、野菜のコールドプレスジュース（熱を加えず強い圧力を加えて素材の持つ水分を絞り出して作るジュース）などいろいろ試しています。フードロスが減らすことも目的ですが、四万十町の資源の豊かさをもっとたくさんの方に伝えることができるような商品を作っていきたいと思っています。



四万十町産野菜で野菜ジュース試作



ほうれん草とまいたけのキッシュ



山岸 友洋
Tomohiro Yamagishi

📍 十和地域振興局 🏠 商業の振興とベーカリーショップの開業

日常のちょっとした楽しみ

とある主催者に出店者も

販売することはもちろん嬉しいですが、楽しみに買いに来ていただいた方が一人でもいた時は出店者しか味わえない嬉しさがあります。十和の新たな文化の一つに加わっていただければ良いなと思える素敵な空間でした。

秋はイベントの季節です。パンの提供や出店をするなかで、個人的に印象的だったイベントは、昭和中学校グラウンドで開催された「昭和市場」でした。食パン（プレーン）・ココア食パン（チョコ・ナッツ）・塩パンの3種類を今までの倍量仕込んでいき、ありがたいことに昼前には完売になりました。



昭和市場出店



敬老会のプレゼント

楽しめたことを伝えたところ「取るべきリスクを取って攻めたから」と当たり前のように言われたことが印象に残っています。イベント主催は時間と労力をたくさん使います。そしてスタッフはほとんどがボランティアです。賛否両論もあります。それでも日常のちょっとした楽しみをみんなで共有したい、その想いが集まっているから素敵な空間になるのです。出店になると寝ずの仕込みになるので正直辛いですが（販売中いつも不愛想ですみません）楽しいことは楽しんで生み出せないとと思っています。自分も作り手として担えることを喜びつつ今後楽しいことを選択しつづけていきます。



四万十町の ココがスキ!



みんなのお気に入りをご紹介します!



三島の菜花

毎年10月の終わり頃に種をまき、収穫を終えた後、春になると黄色い花を咲かせる菜花。一面黄色になるのが今から楽しみです。(星 佳苗)



珈琲館どなあの
看板犬こはる

私のよく行く喫茶店の看板犬こはるくん。人懐っこく、いつも窓際で日向ぼっこをして道ゆく人を眺めています。(山田 佳苗)



パン販売の日

お馴染みになったあったかふれあいセンター十和の手作りのパン。新作も続々出ています。(山岸 友洋)

編集後記

一年の締めくくりの時期になりました。年末が近づくと、わけも無くそわそわしてくるのは何故でしょうか。さて、皆さんにとって2021年はどんな年でしたか？私は協力隊3年目となり、チャレンジショップが始まり、結婚してと、めまぐるしく環境が変わった一年でした。3年前には想像できなかったことばかりで、自分でも驚いています。今は3年後どころか来年の自分がどうしてるかも想像できません。将来に向けて今できることをコツコツ積み重ねていきたいと思っています。

来月号では、新しく着任した2名の隊員のご紹介をしますのでお楽しみに♪(編集：吉岡 亜紀)



四万十町地域おこし協力隊の活動は
ホームページ、SNSにて発信中!

協力隊公式HP



Facebook



窪川



大正



十和

Instagram



四万十町では現在19名の協力隊が活躍しています。

協力隊へのご連絡はこちらまで



四万十町役場 にぎわい創出課

四万十町琴平町16番17号(西庁舎2F)
Mail: 103050@town.shimanto.lg.jp Tel: 0880-22-3281